

## 日本ユニシス 総合資金証券管理システム Siatol-NE を サービス利用型「Siatol-NE SaaS」として提供

日本ユニシスは、国内金融機関でトップシェアの総合資金証券管理システム「Siatol-NE」を Microsoft Azure 上で稼働させ、サービス利用型「Siatol-NE SaaS」として提供を開始しました。

Siatol-NE SaaS の採用により、お客さまの負担となっているシステム運用や更新にかかる労力とコストを削減します。さらに、機能強化や制度改正に伴うアップデートのスピーディな対応、大規模災害に備えた事業継続性の確保、外部システムとのデータ連携や企業との協業によるサービス拡充も可能となります。第一号ユーザーとして北國銀行で稼働しています。

日本ユニシスは、今後も Siatol-NE SaaS を中核としたオープンイノベーションの創出を通して、金融機関の業務課題解決と DX 化の実現を推進します。

### 【背景】

現在の金融機関における市場関連業務を取り巻く環境は、リスク管理の厳格化を求められると同時に、人口減少や預貸率低下に伴い有価証券ビジネスの重要性が向上しており、外国証券運用拡大の対応も迫られています。一方で、継続的な事業運営のために、より少人数で効率的にシステムを運用していく体制への転換も求められています。日本ユニシスは、これらの外部環境の変化や事業継続性の課題に対応する金融機関へ Siatol-NE SaaS を提供します。

### 【Siatol-NE SaaS のメリット】

中長期的なシステム投資  
および運用コストの削減

- システム更改、OSのバージョンアップ対応などで発生するコスト負担がなくなります。
- システム更改の検討と実行に関わるユーザ部門およびシステム部門の業務負荷がなくなります。
- アプリケーションおよびシステム基盤の共通化、外部インターフェースの標準化を図り、システム保守・運用効率を向上させ、コスト削減を実現します。

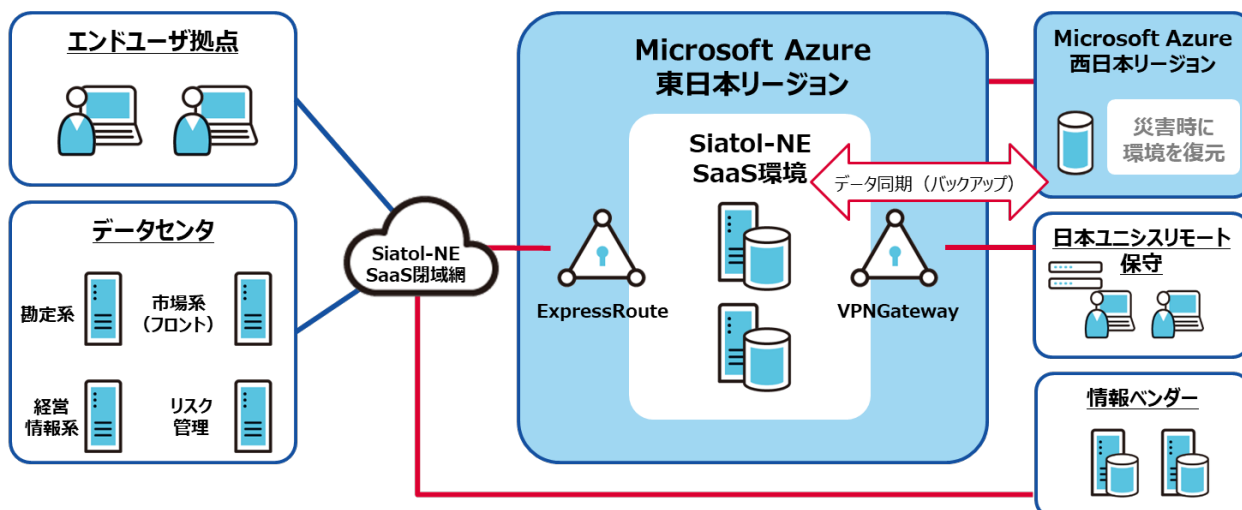
大規模災害や業務量増加など  
の変化に柔軟かつ迅速に対応

- 大規模災害の際にも、東日本と西日本でバックアップ体制を取っているため業務を継続できます。
- 業務量の増加や繁忙期に伴い、システム処理能力を柔軟に向上できます。
- 取扱い商品の追加などに伴うアプリケーション機能拡張に迅速に対応できます。

市場事務DXを実現する  
新たなサービスの提供

- これまでハードルの高かった外部システムとのデータ連携が容易になります。
  - さまざまな知見やノウハウを持った企業との協業による新たなサービスの企画・開発が可能となり市場業務のDX実現に向けた選択肢の幅が広がります。
- <検討中のサービスの一例>  
市場事務受託サービス、情報ベンダーとの常時接続インタフェース提供、時価配信サービス など

## 【Siatol-NE SaaS のイメージ】



- ・ Microsoft Azure 上に Siatol-NE SaaS の環境を構築し、共同利用型サービスを提供します。
  - ・ お客さま拠点との接続には、ExpressRoute<sup>※</sup>を採用しセキュアに接続できる環境を提供します。
  - ・ Azureの東日本リージョンと西日本リージョン間でデータ同期（バックアップ）を実施し、万が一東日本リージョンが被災した際には、西日本リージョンに環境を復元します。
- ※ExpressRoute: Azure とオンプレミス環境を専用線で接続する帯域保証型サービス

## 【今後の取り組み】

日本ユニシスは、多様な外部企業との協業や新たなテクノロジーの活用を行い、市場事務のDXを実現する付加価値の高いサービスの検討および展開に取り組んでいきます。

## 【Siatol-NE とは】

国内の 60 先以上の金融機関が採用している資金証券管理システムです。2005 年の提供開始以降、以下の要件を充足すべく対応してきました。

1. 多様化・複雑化する管理対象商品への対応
2. 証券制度への対応
3. 市場取引におけるリスク管理の高度化

資金証券業務の約定から決算まで一連のプロセスの自動化などを支援し、開発・導入から保守まで一貫した安心と信頼のサービスを提供しています。

以上

## ■関連リンク：

総合資金証券管理システム Siatol-NE <https://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/siatol/>

※Siatol は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.unisys.co.jp/newsrelease\\_contact/](https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/)



# BIPROGY

日本ユニシスは、2022 年 4 月 1 日付で会社名（商号）を「BIPROGY 株式会社（ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記：BIPROGY Inc.）」に変更します。